

令和 8 年 7 月 9 日

報道関係者各位

檜原市 魅力創造部 世界遺産登録推進課

藤原宮跡に咲き誇るハナハス

藤原宮跡の夏を彩る「ハナハス」が7月中旬頃から見ごろを迎えると予想しています。
約3,000㎡の蓮池には、大和三山を背景に咲き誇るハナハスを見ようと毎年多くの方が訪れます。

檜原市は、令和 8 年の世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都」の構成資産の一つ“藤原宮跡”の啓発を目的として、平成 21 年から地元の方々と共にハナハスのほかにも、春の菜の花や秋のコスモスなどの季節の花々を植栽しています。

※ ハナハスの見ごろは8月上旬までを予想しています。

※ 隣り合う3つの池で11種類の蓮を植栽しています。(北側：小舞妃蓮、即非蓮、中型蓮、粉松球蓮)
(中央：古代蓮) (南側：唐招提寺蓮、法華寺蓮、中国古代蓮、碧台蓮、大賀蓮、皇居和蓮)

※ 開花状況は、檜原市 HP でもお伝えしています。(ページ ID 検索欄で「20327」で検索して下さい)



〈写真は令和 8 年 7 月 7 日のものです〉

＜本件に関する問い合わせ先＞

檜原市 魅力創造部

世界遺産登録推進課 担当：三宅

檜原市八木町 1-1-18 TEL:0744-21-1114 (直通)